

もちづき亮佑 衆院大阪18区 国政対策委員長

活動ニュース No. 3



2020.06.29 発行：日本共産党 衆院大阪 18 区選対本部 Tel:072-437-8411/Fax:072-437-8414 【部内資料】

6/23 泉州市民連合 市民共同宣伝@岸和田駅前

(6/29 Facebook 掲載)

いまの政治おかしいと考える人全員が力を合わせ、新しい社会つくろう！



23日の夕方、南海岸和田駅前で開催された泉州市民連合の市民共同宣伝に参加し、弁士としてお話ししました。野党からは他に、立憲民主党18区総支部長の川戸康嗣さん、社会民主党府連副代表の井上幸洋さん、緑の党泉大津市議の高橋登さんが参加。

この日の私のスピーチでは、まず、新型コロナ対策としては検査体制の拡充と医療機関への支援が重要であること、さらに、中小企業や個人事業主への支援を急ぎ、教員10万人増員で少人数学級を実現

して子どもたちの教育・成長を政治の力でサポートすることが求められているとお話ししました。新型コロナ危機下で検察庁法や憲法の改定に固執する安倍政権に加え、この危機の根底にある新自由主義の政治を変えなければ、この事態を乗り越えることはできない、いまの政治おかしいと考える人全員が力を合わせてこそ、新しい社会は切り開かれると訴えました。

秋の衆院解散の可能性もささやかれる中、この地域の市民と野党の共闘の動きも加速させなければいけません。この日の市民共同宣伝では複数の弁士の方から統一候補の実現が訴えられました。この共闘に結集して闘う全ての人から「私たちの代表」として見てもらえるような活動ができるよう、これからもがんばります。

6/25 岸和田市内で宣伝行動

(6/29 Facebook 掲載)

この地域にもPCR検査センターを作り感染拡大を抑止しよう！

25日は岸和田市内を宣伝カーで回り、岸和田市議の岸田厚さんや地域の党支部の皆さんと一緒に宣伝行動に取り組みました。

この日も、新型コロナ対策についてスピーチ。岸和田にもPCR検査センターを作ることで積極的に検査を実施し、感染拡大の抑止に役立てようと訴え、さらに安倍政治と新自由主義からの転換のため、いまこそ全ての人が手を合わせるときだとお話ししました。

雨が降ったり止んだりの天候で人通りは多くありませんでしたが、それでも農作業の合間



に話を聞いてこちらへ手を振ってくれる人、玄関から出てきて話を聞いてくれる人の姿がありました。世論の力で必要な施策を実現するため、ひきつづき、宣伝に取り組みます。